



稼げる! プロコン育成塾

稼げる! プロコン育成塾 19期 第2回講義、次のとおり報告します。

■実施要項

開催日時： 2019年7月28日(土)

開催内容： 【話す】プレゼンテーション

運営チーム

【書く】小論文の書き方

小野田 直人(14期生)

【特別講義②】執筆のための取材ノウハウ

クオリティ・オブ・ライフ 代表取締役 原 正紀氏

■講義レポート

7月28日土曜日、稼げる! プロコン育成塾 19期第2回講義を開催しました。

今回の出席者は、19期生14名および18期生のOB1名です。

1. 【話す】プレゼンテーション

講師：運営チーム

今回から、「話す」スキルのトレーニングとして毎回3名の塾生によるプレゼンテーションが始まりました。自由テーマで持ち時間は1人3分間。プレゼンテーション後、塾長・塾生がその場でフィードバックを行います。皆さん、初めてのため、緊張しながらもそれぞれの持ち味を活かして3分間を使い切りました。鴨志田塾長から内容や構成だけではなく、ホワイトボードの使い方、姿勢、発声、表情など多岐に渡る指摘やアドバイスがあり、発表者だけでなく出席者も多くの気づきを得ました。プレゼンテーションは毎回ビデオ撮影しているため、各自が自分の動画を振り返ることで、次回以降のプレゼンテーションの改善につなげることができます。



写真：プレゼンテーションの様子

2. 【書く】小論文の書き方

講師：小野田 直人(14期生)

ビジネス小論文の提出は卒塾の条件となっています。その準備として、2回に分けて、「小論文の書き方」の講義が組まれています。担当は小野田講師です。

自己紹介に始まり、小論文の書き方の説明へと入っていきます。今回の内容は「ビジネス小論文作成の基本」「小論文執筆上の注意点」「レジュメ作成のポイント」「小論文評価基準」です。テーマ設定、全体構成の考え方、漢字と仮名の使い分けや文章作法を含む表記上の細かいルールに至るまで、実例や体験談を交えながら詳しい説明があり、盛りだくさんの内容でした。

第3回講義までの課題は、各自がレジュメを作成することです。テキストを読み、講義を振り返りながら、じっくり取り組むことになります。また、1つのテーマで5つの論理展開に取り組むという、提出する塾生にとっても、添削する講師・事務局にとっても、チャレンジングな追加課題が出ました。何人の塾生が挑戦するか楽しみです。



写真：小野田講師による講義の様子

また、チャレンジングな追加課題が出ました。

3. 【特別講義②】執筆のための取材ノウハウ

特別講師：クオリティ・オブ・ライフ 代表取締役 原 正紀氏

本日の最終講義は、株式会社クオリティ・オブ・ライフ 代表取締役の原正紀氏による特別講義です。最初に、自己紹介や今年出版された『定年後の仕事は40代で決めなさい』（徳間書店）の紹介から、パラレルワークや自分のキャリアを人生の節目ごとに見直すことの重要性についてご説明され、9月の合宿で発表するキャリアビジョンを考えるうえでのヒントをたくさんいただきました。

その後は、原氏が得意とする分野の1つである、取材に関する講義へと入っていきます。原氏は『月刊企業診断』（同友館）に15年以上経営者のインタビュー記事を連載されており、印象に残った経営者とのインタビューのお話を交えながら、さまざまなインタビューのノウハウを教えてくださいました。講義の中では塾生同士によるインタビューのロールプレイングなどのワークショップもあり、インタビューの難しさ、奥深さを実際に体験。

今後の「診る」の診断実習や「聴く」の経営者相談（ロールプレイ）で、今回の学びを実践する機会を用意しています。



写真：原特別講師による講義の様子

■ 次回の案内

次回、第3回講義は、8月31日（土）の開催です。講義の内容は以下の通りです。

- ・ 19期生による3分間のプレゼンテーション
- ・ 小野田講師による「小論文の書き方（骨格・理論構成）」
- ・ 小野田講師と事務局（18期生）による『『書く』体験に基づくノウハウの伝授』
- ・ 亀田講師による「出版ノウハウと出版企画の立案法」
- ・ 株式会社同友館、月刊『企業診断』の馬淵編集長による特別講義「出版物執筆の基本」

（事務局スタッフ：中津井 徹（18期）

以上